

**bit by bit Haruka Misawa**

21st April — 7th June 2026

ADI Design Museum



**三澤遥のヨーロッパ初となる個展「bit by bit」  
イタリア ミラノの ADI Design Museum で開催。**

デザイナー三澤遥率いる日本デザインセンター 三澤デザイン研究室は、イタリア・ミラノにある ADI Design Museum にて、ヨーロッパ初となる個展「bit by bit」を 2026 年 4 月 21 日（火）より MILAN DESIGN WEEK 2026 の開幕とともに約 2 ヶ月にわたりを開催します。

**bit by bit Haruka Misawa**

**会期：2026 年 4 月 21 日（火）～ 6 月 7 日（日）PRESS PREVIEW：4 月 20 日（月）予定**

**会場：ADI Design Museum P.za Compasso d'Oro, 1, 20154 Milano MI**

※プレスプレビュー（4 月 20 日予定）および 4 月 21 日～ 23 日の期間、デザイナー三澤遥が在廊予定です。

## bit by bit

**微々たるものごとの観察を重ね、実験を重ね、  
そこに潜んでいる未見の可能性を形にした無数の作品群。**

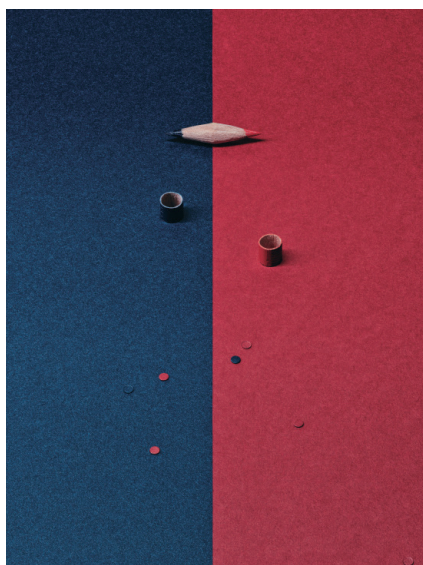
「bit by bit」は「微細に、微細に」という営みを表しています。そして2つの「bit」には「微々たるもの」「取るに足らないもの」という存在が重ねられています。

おびただしい量の情報が行き交い、人々の注目を引くための過剰な表現が現れては消えていく今日に、ほとんど見過ごされてしまうほど身近にあるものごとに目を凝らしてみると、いつもとは違う「何か」が見えてくることがあります。それは静かな水面をわずかに乱すさざ波のような差異です。日常に潜んでいる極小の発見をふるえる指先ですっとすくい上げ、ひとつずつ、ひとつずつ、目に見える形にしていく。そんな行為を繰り返してきた三澤遥という日本のデザイナーの仕事の一端に触れていただくのが、「bit by bit」という展覧会です。

今回、題材として取り上げるのも紙や針金、葉っぱなどの身近な素材です。取るに足らない素材たちの奥にどれほどの可能性が眠っているのか。観察を重ね、検証を重ね、時間を重ねることで、「その素材らしからぬ」姿を浮かび上がらせています。

展示台の上に並べられた無数の小さな作品たちを見つめていくうちに、少しずつ気がつくかもしれません。この世界には、見ているのに見えていない世界があるのではないかと。私たちの何気ない日々は、実は発見や驚きに満ちているのではないかと。

「bit by bit」では、これまできっと誰も持ってこなかったはずの、でも誰もが持ちうるはずの視点の数々が待っています。



展覧会名： bit by bit Haruka Misawa  
開催時期： 2026年4月21日（火）～6月7日（日）  
会場： ADI Design Museum  
P.za Compasso d'Oro, 1, 20154 Milano MI  
入場： 無料  
主催： ADI Design Museum  
企画・構成： 三澤遥 + 日本デザインセンター 三澤デザイン研究室  
写真： 小川真輝  
制作協力： 株式会社竹尾、株式会社ショウエイ、  
株式会社フレームマン  
技術協力： NTT 社会情報研究所

### ●プレスレビュー

ADI Design Museum のプレスレビューは、4月20日（月）を予定しております。お時間など詳細は追ってご案内させていただきます。デザイナーへの個別取材などご希望の際は、PR SUPPORT（デイリープレス川村：mihokawamura@dailypress.org）までご連絡くださいますようお願いいたします。



### 三澤 遥 | Haruka Misawa

デザイナー。日本デザインセンター三澤デザイン研究室 室長。武蔵野美術大学 准教授。同大学卒業後、デザインオフィス nendo を経て、2009 年より原研哉主宰の日本デザインセンター原デザイン研究所に所属。2014 年より三澤デザイン研究室として独自の活動を開始。ものごとの奥に潜む原理を観察して微細な変化や揺らぎを見つけ出し、まだ言葉になっていない可能性をすくい上げ、実験的なアプローチによって視覚化する研究・制作を行う。ミクロな世界にある広大さと、マクロな世界にある細部。簡潔なものにある複雑さと、複雑なものにある簡潔さ。虫の目線と鳥の目線。一瞬と 100 年後。異なる視点や時間感覚を行き来しながら創作の純度を高め、世界の人々との共通言語としてかたちにすることに取り組んでいる。

主な仕事に、水中環境を新たな風景に再構築した『waterscape』、かつてない紙の可能性を探求した『動紙』、国立科学博物館の移動展示キット『WHO ARE WE 観察と発見の生物学』、第 25 回亀倉雄策賞受賞記念展『Just by | だけしか たった』、立教大学校内のライフシュナイダー館で開催された展覧会『細野さんと晴臣くん』、大丸松坂屋百貨店の新たなシンボル『百様図』と新包装がある。2019 年毎日デザイン賞受賞。

URL | 三澤デザイン研究室 <https://misawa.ndc.co.jp/>

Instagram | Haruka Misawa@misawadesigninstitute



### 作品集「Just by」先行販売

展覧会会期にあわせ、第 25 回亀倉雄策賞受賞記念として 2023 年にクリエイションギャラリー G8 にて開催された個展、『Just by | だけしか たった』の作品集が展示会場にて先行・限定販売いたします。国内の書店・オンラインは 5 月 8 日より販売予定です。

版型：H253 × W185(mm)

出版：カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社 美術出版社書籍編集部

発刊：2026 年 5 月

予価：4,000 円 (税別)

書籍デザイン：三澤 遥、佐々木耕平

写真：小川真輝

制作：名塚雅絵

本件に関するご取材、撮影、画像のお貸し出しなどございましたら下記担当までご連絡ください。

PR SUPPORT

デイリープレス 川村美帆

mihokawamura@dailypress.org | 03-6416-3201